NO.10

しょうわ広報

昭和47年12月発行　役場企画室 編集

第11回町民体育祭

第１１回町民体育祭が去る１０月１０日（体育の日）押原小学校々庭において開催されました。秋晴れの下で町民多数の参加のもとに盛大にくりひろげられ子供から老人まで各種競技に熱戦がくりひろげられ、楽しい一日でした。成績は次のとおりです。

総合優勝	紙漉阿原（３７点）	リレー優勝	紙漉阿原
〃準優勝	押　越（３２点）	〃準優勝	西条二区
〃３　位	西条二区（３０点）	〃　３位	築地新居
敢闘賞	河東中島（２７点）		

町の人口

11月1日現在

男	3,032人
女	3,009人
計	6,041人
世帯数	1,481戸

＝愛の声かけてゆく道かえる道＝

町の家計簿を公表します
2億6,257万円がつかわれました

昭和四十六年決算報告

昭和四十六年度の決算が九月議会において認定されましたのでこに公表して町民の皆様の深いご理解を頂き一層のご協力をお願い致します。

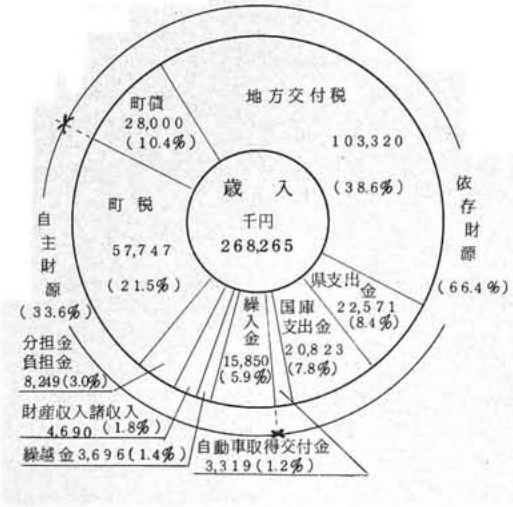
①一般会計
歳入決算額は　二六八、二六五千円
歳出決算額は　二六二、五七九千円
差引残額　五、六八六千円
（内四一六九千円校舎建設基金へ移管して一五一七千円昭和四十七年度へ繰越されました）

②国民健康保険事業特別会計
歳入決算額　五二、五二七千円
歳出決算額　四八、四八七千円
差引残額　四、〇四〇千円

③農業共済事業特別会計
歳入決算額　四、一九三千円
歳出決算額　三、九七二千円
差引残額　二二一千円

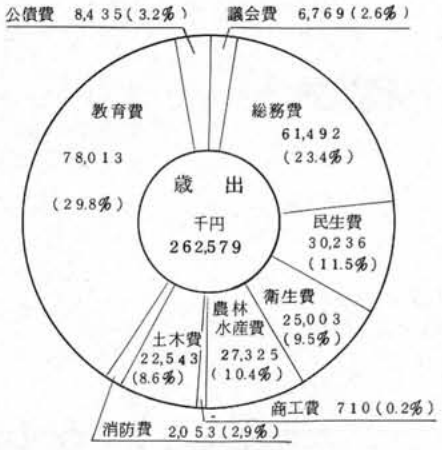
なお決算の内容は別表のグラフで示す通りです。

昭和46年度一般会計決算款別構成図
（歳入）



昭和46年度一般会計決算性質別構成図

昭和46年度一般会計決算款別構成図
（歳出）



今年の９月までの財政状況を公表します

昭和町公示第３１号

地方自治法第２４３号の３並びに昭和町条例第２条の定めるところにより昭和４７年４月１日より昭和４７年９月３０日までの才入才出予算の執行状況並びに財産、負債、一時借入金の現在高、その他財政に関する事項を公示する。

昭和４７年１１月１０日

昭和町長　石　原　忠　則

1　才入才出予算の執行状況

（単位、円）

会計別	予算額	歳入済額	歳出済額
一般会計	272.566.000	137.645.530	102.393.721
国保事業特別会計	69.417.000	25.976.364	21.401.716
農業共済特別会計	6.015.000	1.603.967	1.424.888
才入才出外現金	10.491.634	10.491.634	8.726.304
計	358.489.634	175.717.495	133.946.629

2　住民の負担の状況

(1)　一般会計

町税		負担金	
個人町民税	15.498.520	児童措置費	5.445.030
固定資産税	14.259.730	衛生費	0
軽自動車税	2.427.600	消防費	0
		土木費	0
計	32.175.850（全体の82％）	計	5.445.030（予算に対し83％）

(2)　国民健康保険特別会計

保険税　10.935.769（総収入の42％）

(3)　農業共済事業特別会計

項目	共済掛金	賦課金
水稲共済掛金	0	0
春蚕〃	23.604	11.240
夏秋蚕〃	0	0
晩秋蚕〃	0	0
家畜〃	54.432	6.750
計	78.036	17.990

3.　財産、負債及一時借入金現在高

(1)　財産

イ　土地及建物

土地　31.113㎡

建物　8.275㎡

ロ　有価証券

日本電々公社債	40.000
第一勧業銀行券	67.500
計	107.500

ハ　出資による権利

農業信用基金	690.000
国保診療報酬基金	369.000
甲府地区開発事業団出資金	743.000
小口資金融資預託金	700.000
計	2.502.000

ニ　基金

国民年金印紙購入基金	620.000
国保財政調整基金	3.941.905
校舎建設基金	10.031.000
公営住宅建設基金	10.000.000
土地開発基金	55.807 000
農業共済農作物関係積立金	346.693
〃　蚕繭関係積立金	35.444
計	80.782.042

(2)　負債

イ　地方債（未償還元金）　882 430

地方病溝渠改良事業債	17.882.430
義務教育費施設整備事業費	46.590.355
減税補てん費	1.678.938
町道舗装整備事業債	6.722.000
計	72.873.723

ロ　債務負担行為額（農林漁業資金未償還元金）

耕地整備事業費	13.818.379
開拓地排水路事業費	2.650.598
今川かんがい排水事業費	18.476.087
圃場整備事業費	83.100.000
計	118.045.064

ハ　一時借入金

土地開発基金として山梨中央銀行田富支店より一時借入す　17.280.000

来年三月完成めざす

＝町営住宅＝

本格的な町営住宅の建設がはじまりました。本町における、町営住宅は、昭和三十四年の災害によって建てられた災害公営住宅三十二戸が唯一の町営住宅としてありましたが、すでに十数年を経過し、入居者より払下げ譲渡の希望もあり、建設省の認可を経て現在全部の払下げ手続きを進めております。

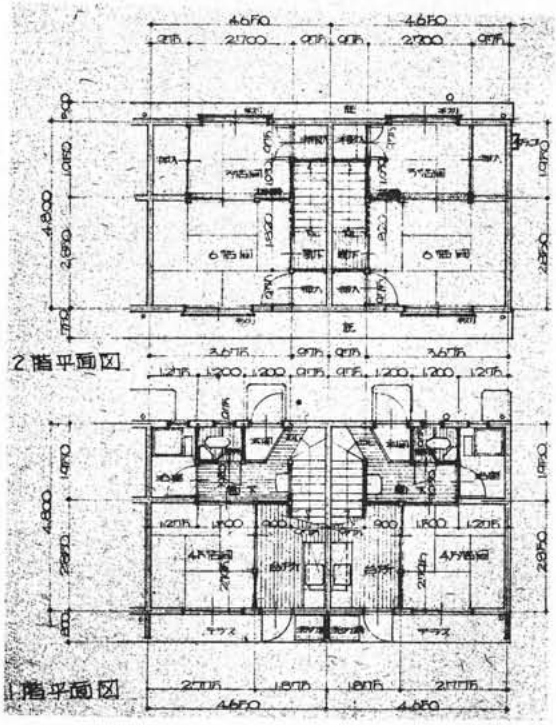
新しい住宅は、この払下げ代金を財源の一部として建設されるものであります。

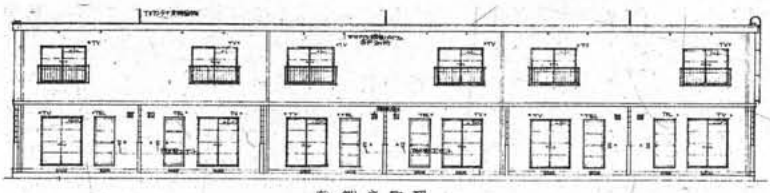
すでに広報第七号でその概要をお知らせしたところでありますが、今回本年度建設計画の十八戸について去る十一月四日入札を行ない同月六日より工事に着手しました。工事は日興建設株式会社が請負い、来年三月末日完成をめざして寒中工事が進められております。

建設場所は、国鉄身延線常永駅に近接する上河東部落の南側であり昭和五十三年度まで七ケ年計画で、町営住宅百六十四戸県営住宅四十八戸、公社分譲住宅六十二戸の総数二百七十四戸を建設する計画であります。

ここに町民の皆さんに町営住宅の設計内容をお知らせしましょう。

本年度の建設は、第一種住宅十二戸で二棟、第二種住宅六戸で一棟であります。一戸当りの建物の延面積は第一種で四十四平方米、第二種四十平方米で、いずれも簡易耐家ブロック造り二階建構造です。建物本体は、別図のとおりですが、附帯施設として、物置、物干し台、風呂桶および各戸区切りの棚等を設置するとともに便所も浄化槽としている。また水道、ガスの配管もされた近代的住宅がお目見えする日も近いでしょう。





昭和町選挙人名簿（定時）登録者数

47.11.19.現在

投票区	項目	登録者数
第一投票区	押越	473
	河東中島	493
	紙漉阿原	235
	計	1,201
第二投票区	西条一区	325
	西条二区	799
	清水新居	375
	西条新田	161
	計	1,660
第三投票区	築地新居	375
	飯喰	235
	河西	412
	上阿東	220
	計	1,242
合計		4,103

昭和町選挙管理委員会

（住所を移動した場合１４日以内に必ず届出を致して下さい。）

衆議院議員選挙は十一月二十日告示十二月十日投票が行なわれることになりました。二十日間にわたって選挙運動が行なわれます。衆議院議員の選挙は国民の代表者を選出する重要な選挙でありますので、各候補者の政見については勿論、政治についてよく見、よく知り、よく考えて国政をまかす人を選んで、十二月十日にはこぞって投票しましょう。町選挙管理委員会としても選挙の管理執行に万全を期すことはもちろんですが、有権者各位も「正しい選挙明るい政治を実現する為、候補者の人物識見について十分研究し、情実その他に惑わされることなく自由の判断と意志に基づいて棄権することなく積極的に投票に参加される事を切望致します。

昭和町選挙管理委員会
昭和町明るく正しい選挙推進委員会

しめやかに戦没者合同慰霊祭

本町の戦没者を追悼する慰霊祭が九月二十六日午後一時三十分から押原小学校屋内体育館に遺族、僧侶、来賓など三〇〇名の参列のもと、昭和町戦没者合同慰霊祭がおごそかに行われました。本町の戦没者は遠くは日清、日露戦争から近くは太平洋戦争まで一六五柱の多くにのぼっています。戦後の我が国は目ざましい復興を示し、GNP世界第二位とまでいわれるほどの発展をとげました。この繁栄を見ずに散ったこれら多くの尊い犠牲の上に成り立ったものであることを我々は改めて考える必要があると思います。

式典では、

まず一分間の黙禱を行い町長の祭文をはじめ、県知事代理、県遺族会長、町議会議長の慰霊の言葉のあと、町内僧侶九名による読経音楽部のコーラス、詩吟部の吟詠などが次々に捧げられ、最後に遺族代表が一本づつ菊の花を祭壇にそなえ、戦没者の冥福を祈り、二十七年前の記憶も新たに出席者全員が平和への誓いをしました。

町民の皆様へ

十月一日より実施している共同募金運動は、奉仕者方々のご協力と寄付者方々のご理解あるご協力によって、かってない好成績をあげることができましたことを衷心より感謝申し上げます。この尊い人びとの善意が社会福祉の分野にわたって有効に使用され、福祉の向上に大きく寄与されていることを、お知らせいたします。

昭和四十七年度共同募金目標額および実績内訳募金目標総額二十万二千円に対して、昭和町の場合、戸別募金十七万三千五百四十円、大口募金四万七千五百円、歳末たすけあい募金二万円、特殊募金一万九千六百六十九円で募金総額は二十五万七百九円です。

学園祭バザー益金を寄付

押原中学校は十月十二日に県共同募金会に一万九千六百六十九円を寄付しました。これは十日に学園祭を開いたときのバザーの益金を一万四千五百十円と生徒会が募金した五千百五十九円を加えたものです。皆さまの善意はきっと社会の福祉に花開くことでしょう。また、商工会青年部は町社会福祉協議会をおとずれ、五千円を寄付した。

同青年部では十月十日に町民運動会が行なわれたときの売り上げ金の一部を寄付したもので町社会福祉協議会では年末に行なわれる歳末助け合い援護物資の配分の一部に役立たせていただきます。

老人家庭奉仕員の設置

最近、経済の発展は目ざましいものがありますが、その反面社会福祉の谷間にあると言われる在宅ねたきり老人の保護を要する者には、日常生活は勿論のこと、家族の精神的負担や経済的負担は極めて大きいものがあります。町でもこのようなねたきり老人の援護に力を入れるため、老人家庭奉仕員として、阿原の小宮山容子さんをお願いしました。

家庭奉仕員の仕事は、食事の世話、衣類の洗濯、補修、住居の整理整頓、身の廻りの世話、生活、身の上に関する話し合いがおもな仕事です。どうか皆様のご理解とご協力でこの奉仕活動が充分活躍できますようお願いいたします。

県大会への出場権を

当町三保育所保護者会親善球技大会（第一回）は十月二十二日、午前六時から押原小学校々庭において行なわれ、男子ソフトボールは押原保育所保護者会チーム、女子バレーボールは常永保育所保護者会チームが優勝し、十月二十九日、竜王町釜無川スポーツ公園で郡大会が行なわれ、熱戦のすえ第三位、男子はみごと優勝し、県大会への代表となる。

宮崎さん
図書を寄贈

こんど、新田の区長、宮崎正一様が今より約四百年前、伊勢の豊宮崎に創置された宮崎文庫にあやかって、去る十一月三日文化のよき日に、中央公民館図書室へ宮崎文庫として、沢山の図書を寄贈されました。

哲学、歴史、社会科学、自然科学、工学工業、産業、芸術、語学、文学等多方面にわたっての蔵書です。ご覧になればきっと読みたい本も沢山あることと思います。公民館では貸し出しもいたしますので、これからの夜長を読書に利用して下さい。

読み、そして深く思索するところに自己開発があり、豊かな人生が約束されることと思います。大いに本を読んで下さい。

また、同好の方々による読書クラブ、あるいは親子読書クラブ等の誕生も望んでおります。

昭和町中央公民館
昭和町教育委員会　の

電話番号のお知らせ

先きに開通になりました電話番号は、昭和局（〇五五二七五）三七三七番です。お手許の電話番号簿にご記入の上、ご利用下さい。

「文協野外教室」抄

八ツ高原の紅葉と蒼空と太陽の下で、詩を吟じ、コーラスで小路の草を分け、カンバスに風光の鮮烈な印象を、民謡踊りを台地の芝生で、それ等の風光や行楽をカメラの眼で、などという期待とそ雨に消されてしまったもののバス一台の一行は（写真部は自家用車）八時半、昭和町の文化人集団を乗せて出発した。車中マイクによる唄や交歓の中で、清里清泉寮附近という行程を変更、屋根のある八ツ岳レジャーセンターへと乗り入れる他はなかった。十時過ぎ同別館の一室に入った一同は所属専門部と自己紹介後、公民館の教室から移動したのみの教室が開始された。従来、文化協会の諸行事は室内だけで行われるので一年一回だけ野外へ出ようという今日の目的は完全に雨にシャットアウトされはしたものの室内は民謡に、詩吟に、コーラスに湧き交観が行われ絵画部の一行は一室に陣取り終日彩管をふるい、雨の中の逆に渋い山中の霧のぼかし絵を探ねてカメラ班は出掛けていった。

文学部の従来の吟行会のメンバーは窓外をながめバスの窓から詩想を練ったのであった。三時同所出発、マイクによる交観の中を四時半、町に着く。

「ごくろうさん」別れの挨拶の中に来年の晴天と野外教室の成功を期待する会員の輝やく瞳を見たのは筆者のみだろうか。

文化協会長　柳沢八十一

私たちの作品

第十九回山梨県農業まつり農業者文化展
文芸の部入賞者作品

俳句

山梨県農業会議会長賞　上河東　武田タメ
楕形の峯のあたりや雁の郡

入選佳作　阿原　窪田　宝泉
石抱いて育つ木もあり苔の花

築地　河田　好子
秋灯下膳をにぎわす蝶一つ

築地　内藤ふく次
カンナ燃め無人の駅のまた一つ

上阿東　井上まさ江
秋の灯の遠く桑切りなほつづく

河西　油川　玉江
ひぐらしや風なき畦の草を刈る

阿原　清水　博文
茄子今朝も籠にあふれて富嶽登む

短歌

山梨県農業協同組合中央会会長賞
河西　油川　玉江
田の水を落して澄める水底に初秋の白き移りゆく